

こども食堂

議会だより

とよさと

Contents

9月定例会 11月臨時会

新体制スタート

平成30年度決算認定

委員会Report

委員会研修

私はこう判断

6議員が一般質問

がんばってま～す

②

④

⑩

⑭

⑯

⑰

⑳



第79号

2019年12月20日



よいとちゃん

スタート

後、初の臨時議会が11月14日に開かれ、
ました。



副議長
今村恵美子

議会は住民代表機関です。今、
町民の暮らしは消費税10%への
増税でますます厳しくなりました。
町政チェックや住民の声を活かす
豊郷町にしていいため、町議会の
果たすべき役割は大きくなってい
ます。

今回、副議長の職を受けました
が、議長と力を合わせ、住民自治
の発展のために頑張ります。

総務産業建設常任委員会		
○ 村岸 善一	辻本 勇	鈴木 勉市
○ 西澤 清正	前田 広幸	今村恵美子
文教民生常任委員会		
○ 北川 和利	中島 政幸	西澤 博一
○ 日比野雄二	高橋 直子	河合 勇
予算決算常任委員会		
○ 西澤 博一	辻本 勇	中島 政幸
○ 日比野雄二	村岸 善一	前田 広幸
高橋 直子	北川 和利	鈴木 勉市
西澤 清正	河合 勇	今村恵美子
議会広報常任委員会		
○ 高橋 直子	村岸 善一	西澤 博一
○ 日比野雄二	今村恵美子	



3 中島 政幸

皆さまと共に歩
み、常に緊張感を
持ち、新たな4年
間を全力でスター
トいたします。

今後とも、ご指導
いただきますよう
お願いいたします。



2 辻本 勇

今回当選させて
いただきありがとうございます。
常に町民の皆さまの
気持ちを心に感じ、
住みやすい町づく
り、子育てがしや
すい町づくりに全
力で頑張ります。



1 日比野雄二

『信頼と絆で共
に歩もう』を合言
葉に、人命第一主
義で町政に挑みま
すので、皆様のご
指導ご鞭撻をよろ
しくお願い申し上
げます。



9 鈴木 勉市

4期目になりま
した。初心を忘れ
ず、これからも
町民の皆さんの生
活と暮らしを守り、
発展させるために
頑張ります。



8 西澤 博一

「絆」町民一人
ひとりの結びつ
きを大切に。安全
安心、活力のある
街づくりに向けて
がんばります。



7 北川 和利

生まれて良かつ
た、育つて良かつ
た、そんな誇りの
持てる町作りをこ
れからも。

後期高齢者の歯
の治療費無料化を。

新体制が

10月20日に行われた町議会議員選挙
豊郷町議会の新しい体制がスタートし



議長
河合 勇

去る11月14日に開催の臨時会におきまして、議長に就任をいたしました。
改めて、その責任の重さを痛感すると共に、町政発展に向け、皆様の期待にお応えできるよう、町議会として全力で取り組む所存です。ご理解ご協力をお願い申し上げます。私に推挙いただきました議員にお礼申し上げます。

議会運営委員会
◎西澤 博一 高橋 直子
○村岸 善一 北川 和利 今村恵美子
議会選出監査委員
前田 広幸

※右欄の◎印は委員長、○印は副委員長

彦根市・犬上郡営林組合

高橋 直子

湖東広域衛生管理組合

日比野雄二 前田 広幸

彦根愛知犬上広域行政組合

北川 和利 西澤 清正

大滝山林組合

村岸 善一

後期高齢者医療広域連合

中島 政幸

4 村岸 善一



「災害に強い町、住みよい町づくり」をめざして一生懸命がんばります。皆様のご意見、ご指導をお願いします。

5 前田 広幸



初心を忘れず活動させていただきますので、何卒ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

6 高橋 直子



「生の声」ほど強いものはありません。皆様の声に耳を傾け、しっかり届けてより住みやすい町へ頑張ります。

10 西澤 清正



4期目の当選をさせていただき、初心にかえり住みよい活気ある町づくりをめざしがんばります。今後ともよろしく願っています。

11 河合 勇



微力な私を皆様の大きな力で送っていただきありがとうございます。私にぶれることなく、活動してまいります。

12 今村恵美子

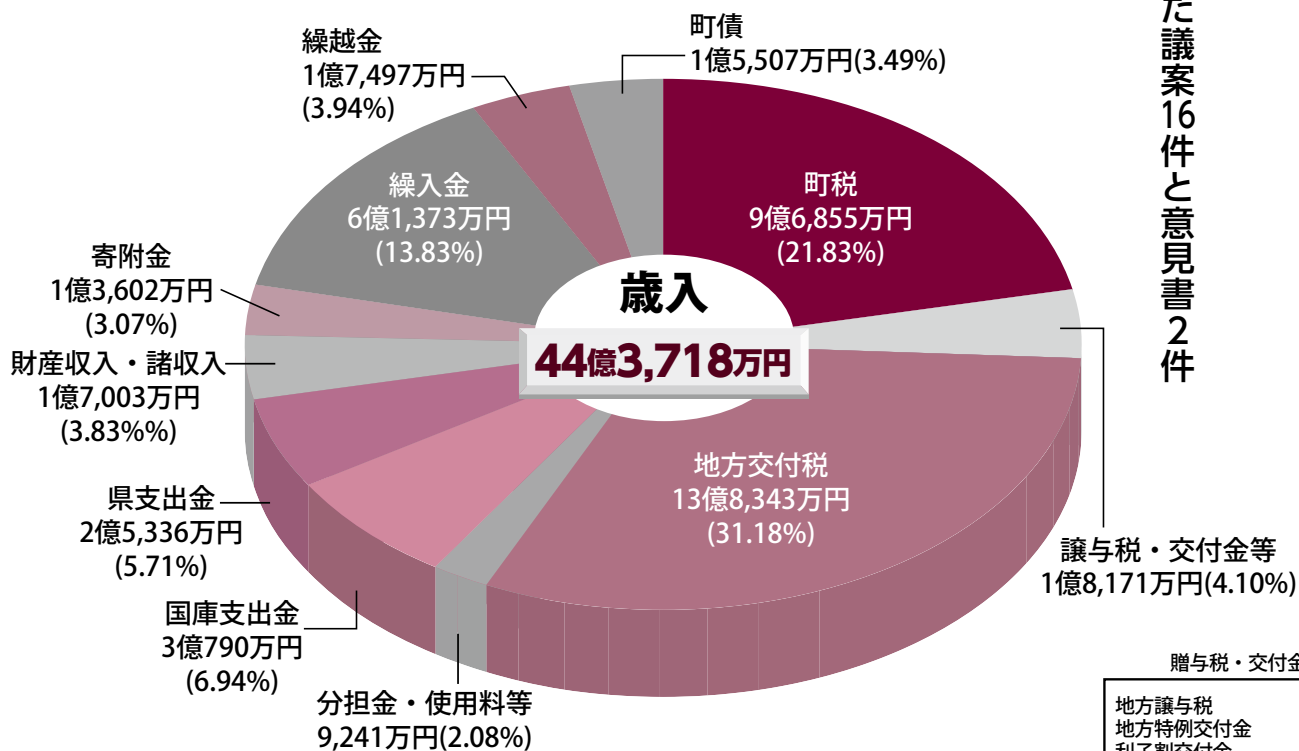
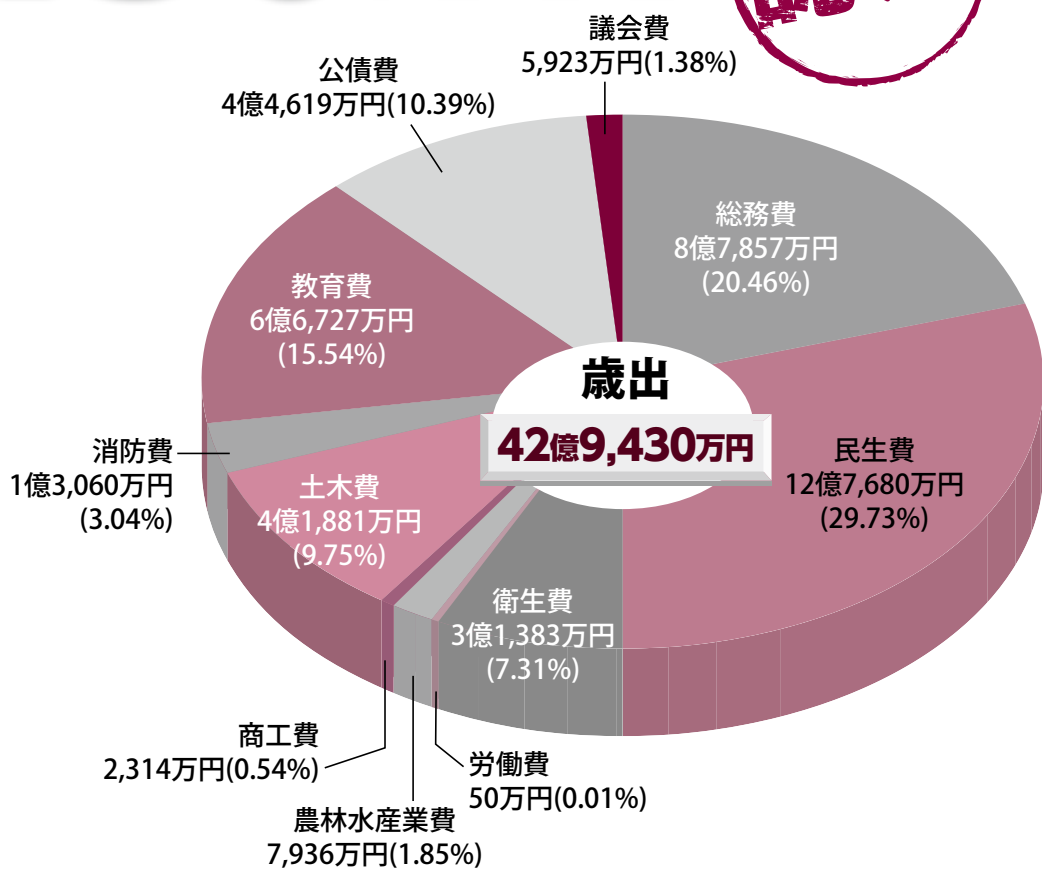


議員8期目に入りましたが、今後も初心を忘れず努力していきます。ご意見をお寄せください。

430万円

認定

9月
定例会



- 9月定例会を9月9日から30日の会期で開催しました。
- 町長から提案された案件は28件(内訳は同意6件、条例5件、補正予算6件、決算認定6件、その他5件)でした。
- 一般質問は9月10日に6議員が行いました。
- 9月定例会は最終日(9月30日)委員会に付託していた議案16件と意見書2件を採決し、閉会しました。

贈与税・交付金等詳細

地方譲与税	2,511万円
地方特例交付金	654万円
利子割交付金	143万円
交通安全対策特別交付金	119万円
地方消費税交付金	1億3,184万円
配当割交付金	282万円
自動車取得税交付金	1,016万円
株式等譲渡所得割交付金	262万円

平成30年度 一般会計歳出

42億9,000万円

3つのポイント

財政を見る



1 財政力指数 0.446%

昨年度比 0.01増加 ↑

地方公共団体の標準的な収入になる税収等のうち、財政の需要をどれだけ満たしているかを表します。

この指数が高いほど財政力が強いことを示しています。

2 経常収支比率 94.4%

昨年度比 2.5減少 ↓

人件費など毎年かかる固定費の割合。

数値が低いほど政策的に使えるお金が多いことになります。

3 実質公債費比率 0.3%

昨年度比 0.3減少 ↓

一般会計が負担する借金返済費用の割合。

数値が高いほど、他の事業にあてる財源を圧迫することになります。



代表監査委員
平塚 誠

本町の財政構造については、経常収支比率が94・4%（前年96・9%）、経常一般財源比率が95・6%（同96・2%）、財政力指数は0・446（同0・436）、起債残高は47億8,077万円（同52億5,963万円）であり、依然厳しい状況にあることから、今回の決算を踏まえ、今後はいっそう健全な財政運営を確立すべく厳しい現状認識に立つと共に権利と義務が果たされる社会の秩序を維持するためにも公平公正な徴収をいっそう進めてもらいたい。また、予算計上した事業の内容や目的について周知を図ると共に、責任ある事業執行に向けて、町長を先頭に全職員が強い決意のもと一致協力し、積極的な取り組みへと結びつけ、大きな成果を上げられることを強く求める。

監査意見書（抜粋）

特別会計

特定の事業経費を支出するための会計で、豊郷町には4会計あります。

介護保険事業

■介護保険事業を行うための会計
【歳入】 6億9,193万円
【歳出】 6億7,790万円

国民健康保険事業

■国民健康保険事業を行うための会計
【歳入】 8億7,432万円
【歳出】 8億7,157万円

下水道事業

■下水道整備区域における下水道管の整備と維持管理のための会計
【歳入】 3億2,849万円
【歳出】 3億2,126万円

後期高齢者医療事業

■後期高齢者医療事業を行うための会計
【歳入】 6,371万円
【歳出】 6,371万円

公営企業会計

地方公営企業法により、自治体でも収益が認められている会計

水道事業

■老朽化した施設や排水管を新しくしたり、水の需要が増加した場合に水を供給する施設管理のための会計

収益的収支		資本的収支	
【歳入】	1億9,872万円	【歳入】	4,147万円
【歳出】	2億7,488万円	【歳出】	1億1,754万円

次の人事案件に同意しました。

※敬称略

教育委員会教育長



堤 清司

教育委員会委員



村西 貴美子

監査委員（議会選出）



前田 広幸

懲戒審査委員

生駒 英司

藤野 吉忠

堤 清司

人権擁護委員

宮川 芳恵

平成30年度会計決算認定 討論

議第55号 平成30年度豊郷町一般会計歳入歳出

決算認定

反対討論（鈴木べんいち）

平成30年度当初予算には賛成をしましたが、本決算では、豊栄のさと駐車場建設に関わり、職員の不適切な予算執行が明らかになり、教育長の減給問題にまで波及しました。しかも、この不適切な予算執行は過去、同じような問題を発生した同一職員によるものであり、このような事態は見過ごすわけには行きませんので、反対とします。

議第45号 豊郷町特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

賛成討論（鈴木べんいち）

議第56号 平成30年度豊郷町国民健康保険事業

特別会計決算認定

反対討論（高橋 直子）

議第58号 平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計決算認定

反対討論（高橋 直子）

反対討論（高橋 直子）

一般会計

補正予算

可決

6億7,772万3千円

主な事業

庁舎建替事業 **5億3,079万円**

町道路整備事業 **2,553万円**

児童館屋根葺替工事 **899万円**

障害児通所給付費事業 **742万円**

交通安全施設整備事業 **107万円**

防犯カメラ設置設計委託
(愛里保・幼小中学校園) **326万円**



議第59号 平成30年度豊郷町後期高齢者医療保

険事業特別会計決算認定

反対討論 (高橋 直子)

令和元年度補正予算 討論

議第49号 令和元年度豊郷町一般会計補正予算

(第3号) 反対討論

反対討論 (鈴木べんいち)

本補正予算には、庁舎建て替え工事整備費の約40%にあたる約5億2千万円が計上されていますが、手続きの上で問題があるのではないかと思います。庁舎建て替えの最終の実施設計案が全員協議会で町より説明がありました。町民のみならず、まだ公開されていません。私は、まず、町民の皆さんにこそ、このような庁舎の設計になることを説明するべきだと考え、本補正予算には反対とします。

賛成討論 (西澤博一)

町民から、いろいろな賛成、反対の庁舎について意見がありました。今年度、来年度に事業を行う前提で補助金が出るというのを聞いており職場の環境、資質の向上、そして耐震の問題。災害等発生時の防災拠点となるため、この補正予算は大変重要な予算であるので、賛成とします。

町の予算がきちんと執行されたか、予算決算常任委員会等で慎重審議し、すべての会計決算を認定しました。その中で、議会が目玉事業を紹介します。
(平成30年度主要施策の概要から)

予防接種事業



2,131万円

子育て応援医療費助成事業



1,784万円

学童保育運営事業



1億5,529万円

小・中学校外国語活動推進事業



1,458万円

豊栄のさと駐車場拡張事業



5,459万円

宮ノ西団地駐車場造成事業



1,263万円



平成30年度決算

注目事

災害対策事業



マンホールトイレ

573万円

ふるさと応援寄付基金事業



2億1,012万円

町道路整備事業



4,344万円

地域総合センター事業



1,150万円

小・中学校給食費無償化事業



給食提供にかかる費用は町が負担しています

日栄小学校駐車場拡幅事業



5,353万円

Report

議第49号 令和元年度豊郷町一般会計補正予算(第3号)

総務課

問 委託料、工事請負費の説明を。

答 委託料の監理委託料は、庁舎建替に係る費用の40%にあたる部分。開発許可申請は、建替部分の申請。工事請負費は庁舎改築工事費の前払い分で全体の40%。

問 工事請負費の一般財源の構成はどうなっているのか。

答 現在、財政調整基金からと考えている。

人権政策課

問 台風被害の児童館の屋根を修繕することだが、どう利用しているのか。修繕する価値はあるのか。解体してはどうか。

答 建築から32年が経過し、耐用年数が13年残っている。当初予算に、設計と見積が済んでおり、工事を終わりたい。

問 通年使うなら、価値がある。予算はこのまま上げた状態で、見直してはどうか。

議第55号 平成30年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について

税務課

問 個人町民税の徴収率、滞納の最高額は。

答 現年98・24%、過年33・15%。滞納の最高額は90万円くらい。

問 現年滞納の理由は何か。

答 会社を辞めたが、次の就職先が見つからないという方が多い。そういう方には、分納誓約を結んでいる。

社会教育課・保健体育課

問 グラウンドの修繕は何をするのか。

答 テニスコート側の内野の土の入れ替えを行う。

採決結果

賛成多数(可8・否2)

反対討論 鈴木



豊郷スポーツ公園グラウンド

総務課

問 防犯灯はどのくらいの要望を達成しているのか。

答 30年度実績としては、老朽化した防犯灯のLED化139件。新設14件。ポール引き込み2件。要望があった分はすべて行っている。

企画振興課

問 総合計画策定審議会の開催実績と人数は。

答 15人で7回開催。欠席の場合もあり、延べ人数83人分の謝金。

問 報償費の募集御礼とは何か。

答 募集御礼は、総合計画策定に合わせ、小中学生に「10年後の豊郷町」というタイトルでポスターを募集した。参加賞の500円の図書カードを133人分。

住民生活課

問 結婚新生活支援事業の利用が少ないのは、使いにくいから。もっと利用しやすい、低所得者のためというのはわかるが、考えるべきではないか。

答 30年は年間所得34

0万円であったが、31年度は360万円に引き上げた。国の基準であるため、上げた分は町負担で行う。

問 危険家屋解体工事受入金75万6千円の収入未済はどうするのか。

答 昨年度の火災のあった家屋の解体費用で、5月末時点で入らなかったのが弁護士に相談し、集金に行っているが、本人と会っていない。手紙は投函してきているが、反応もない状態。今後も粘り強く続けていく。

保健福祉課

問 デイサービス利用実績は。昨年度比較は。

答 延べ人数 2,973人で昨年度より少し減っているが、新規登録が10人おられた。

問 災害時要援護者台帳整備委託の成果は。

答 登録は471人。介護度3以上、障害1、2級の方が対象。それ以外の65歳以上の希望者にも対応。

問 生きがいデイの反応は。

答 生きがいデイサービスでは、えてがみ、ダンス、

委員会

転倒予防、口腔ケア等様々な活動を実施。継続的に取り組むことで、喜ばれている。

問 出産祝い金は何件分か。

答 63人分。

産業振興課

問 農地はどのくらい減ったのか。29年度から30年度で。農地をどう守るのか。

答 農地転用面積は8,187㎡。農業も集積化していたり、認定農業者の方でしていただいている。造成されてはいけな

いところは、許可できないところとして、守る。

問 近年台風も多くなっており、被害も大きくなっている。ハウスに保険をかけていても使うと次からの保険料が高くなる。町単独の補助を考えてはどうか。

答 30年度の台風21号の被害の際には、農協が実施された農業用使用済みプラスチックの処分費を農協が1/2で残り1/2を町が負担した。他市町では、個人負担となっており、町単独での補助。どの程度の災害で補

助をするか等、線引きが難しい。

問 とつとまつりの町民の来場者数は。

答 総数で千人以上とみている。

地域整備課

問 道路維持費の弁護士費用の内容は。

答 未登記道路の登記に係る2件分で、所有者がなくなられており、相続人が45人おられる案件と所有者が行方不明の案件。

問 道路整備事業、交通安全施設整備事業の字要望はすべて答えているのか。

答 字要望はほぼしている。

人権政策課

問 住宅家賃の収納率は。公営住宅 現年80%、

過年14%。駐車場 現年87%、過年18%。改良 現年91%、過年10%。家賃滞納があった場合、誓約をとり、反応がない方に督促状を送付。その後、相談し、分納誓約。悪質な入居者に関しては、住宅の返還を視野に入れて対応していく。

問 学力補充教室の実績



三ツ池老人憩いの家

は。

答 バッチリスタディ教室で、1年生16人、2年生19人、3年生9人。

問 三ツ池老人憩いの家の年間利用回数は。

答 保健福祉課の事業で給食サービスがあり、月2回老人会が使用している。

問 改良住宅の30年度の譲渡実績は。これからの展望は。

答 30年度の状況は、契約が1件、許可が1件、申請が4件、交渉中が12

件。交渉をしに行くところ。繕の話になる。どこまでできるのか説明し、納得してもらって交渉したい。

愛里保育園

問 待機児童18人の中にはあきらめた人もいます。様々な事情があるが、どう解決するのか。

答 早朝保育から延長保育まで、多くの保育士がかかわっている。4月74人であったが、現在85人となっている。事情は分かるが、受け入れ態勢が整

わない。確保も進まない。

問 保育士の人材派遣の予算等を見ているが、支度金制度はあるのか。

答 ない。豊郷を選ぶメリットを考えた。

学校教育課・総務課

問 保育料無償化も始まることから、幼稚園給食費と同様に滞納縮減に向けた取り組みをしてもらいたい。

答 努力します。

問 児童保育の実績は。

答 豊郷小学校53人。日栄小学校45人。月額3千円でおやつ代月額2千円。夏季休業期間中は月額6千円。延長分は30分ごとに千円。

社会教育課・保健体育課

問 図書館利用者実績は。蔵書はどのくらいか。購入は。

答 個人の利用が6,500人で3万4千冊の貸し出し。蔵書は一般書5万3千冊、児童書3万3千冊。2千3千冊を購入。

採決結果

賛成多数(可8・否2)

反対討論 鈴木

Report

住民生活課

議第44号 豊郷町印鑑条例の一部を改正する条例

問 旧姓が使えるということだが、住民の混乱は起こらないか。
答 混乱の無いように努める。

採決結果…全員賛成

学校教育課・総務課

議第45号 豊郷町特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
問 無償化の開始により、入所ができない子が出てくるのが危惧されるが、今後の展望は。
答 保育士確保に向け努力したい。

採決結果…全員賛成

医療保険課

議第50号 令和元年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
問 保険給付費等返還金の説明を。

答 2月分を概算で国保連合会へ支払った。

採決結果…全員賛成

議第52号 令和元年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

採決結果…全員賛成

議第53号 令和元年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

採決結果…全員賛成

議第56号 平成30年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

問 災害臨時特例補助金とは何か。
答 東日本大震災の被災者の方の減免措置で全額国費。

問 一般被保険者高額療養費へ流用とあるが、該当者は。最高額は。
答 延べ1,153件。最高額は15〜20万程度。

問 出産育児一時金件数は。
答 9件。

採決結果
賛成多数(可3…否1)
反対討論 高橋直議員

議第58号 平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

問 第1号被保険者保険料の不納欠損は何件か。収入未済額の件数、背景は。納付相談の内容は。
答 不納欠損は3件。死亡が1、相続放棄が2。滞納繰越分と現年普徴併せて39件。納付相談内容は、年金支払い月に2万円なら支払える等。納付誓約をしている。

問 地域密着型介護サービスの実績は。
答 認知症対応型共同介護が、76件。認知症対応型通所介護が93件。地域密着型小規模多機能が24件。地域密着型通所介護が185件。

賛否同数のため委員長裁決により可決
採決結果(可2…否2)
反対討論 高橋直議員

議第59号 平成30年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
問 特別徴収保険料の収入未済額の件数、相談内容は。
答 翌年度還付する。未納がほとんどないので相談もない。

問 後期高齢者医療広域連合会での審議の様子は。
答 給付の伸びや第三者納付で支払わない方の対応等について協議している。

採決結果
賛成多数(可3…否1)



認知症キャラバンメイト

住民に伝わる紙面づくりを

議会広報常任委員会研修

7月10日
11日

令和元年7月10日全国町村議会議長会主催の令和元年度町村議会広報研修が全国町村議会館などで開催され、本町広報常任委員会からも7名が参加しました。

議会広報紙のクリニック視点と題して、議会広報紙としての編集視点、情報把握ができる紙面構成か、住民に情報が伝わる編集か、住民に情報が伝わる紙面表現かなどについて講義を受け、続いて11町村の広報紙のクリニックで色々指摘が有り大変参考になりました。



11日には衆議院議員会館において、総務省大臣官房広報室より優良事例にみる議会広報のあり方について、また、野村ホールディングス(株)より広報戦略について研修を受けました。今後の広報紙の作成に活かしていきたいと思います。

ここが聞きたい

中学生議会

7月31日



7月31日豊日中学校生徒による「中学生議会」が行われました。生徒会長の高橋優斗君が議長役を務め、議員役の生徒会メンバー10人が一般質問を行いました。

一般質問は、生徒会が事前に全校生徒に町の現状などを聞くアンケートを実施し、回答から20の質問を決め、町長や課長補佐に問いました。

中学生議会は、若い世代の意見を町政に生かしたいと、2000年から開催しています。

核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

2017年7月7日、国連会議で核兵器禁止条約が122カ国（国連加盟国の3分の2）の賛成で採択された。

核兵器禁止条約は、その前文に「ヒバクシャの苦難を心に留める」と盛り込み、加盟国に核兵器の開発、保有、実験、使用だけでなく、核兵器による威嚇行為も禁じ、さらに、現在の核保有国が条約に参加し、段階的に「禁止」へと向かうことのできる道も開かれており、人類史上初めて核兵器を違法化する画期的な内容である。

速やかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し、廃絶する条約をすべての国に求める「ヒバクシャ国際署名」には、日本の54%にあたる1788（2019.1.11現在）市町村の首長が賛同している。世界の7785都市が加盟する平和首長会議も、核兵器禁止条約の締結を求め取り組みを進めている。2019年の「長崎平和宣言」にあるとおり、安全保障上、核兵器が必要だと言い続ける限り、核の脅威はなくなる。核兵器禁止条約が国連で採択された今、改めて「核兵器と人類は共存できない」真理を肝に銘じ、核兵器のない世界に向け、まい進しなければならない。

政府は今こそ、核兵器の悲惨な体験を持った唯一の戦争被爆国である日本が条約締結の先頭に立つべきである。

よって、国に以下の事項を実施するよう強く要望する。

記

- 1、唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約を1日も早く署名・批准すること。
- 2、それまでの間は、オブザーバーとして締結国会議及び検討会議に参加すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年9月30日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長 様

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

加齢性難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす大きな原因になります。また、最近では、加齢性難聴によりコミュニケーションが減り、会話することによって脳に入ってくる情報が少なくなる事が脳の機能低下につながり、うつ病や認知症の危険因子になる事も指摘されています。

日本の難聴率は、欧米諸国と大差はありませんが、補聴器の使用率は欧米諸国と比べて低く、補聴器の普及が求められています。しかし、日本では、補聴器の価格は片耳で概ね3万円から20万円で、保険適用がないために全額個人負担になっています。身体障害者福祉法により高度・重度難聴の場合は1割負担、中等度以下の場合は医療費控除を受けられるものの、その対象者はわずかで、約9割は自費で購入しているのが実態で、低所得の高齢者に対する配慮が特に必要です。

欧米では、補聴器購入に対する公的補助制度があり、日本でも高齢者に対する補聴器購入に対し補助を行っている自治体があります。

補聴器の普及で高齢になっても生活の質を落とさず、心身ともに健やかに過ごすことができ、認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながる、加齢性難聴者に対する公的補助制度を国において創設することを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年9月30日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官 様
総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣 様

全員賛成

議第35号	豊郷町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
議第36号	豊郷町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議第37号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めることについて
議第38号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めることについて
議第40号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
議第41号	豊郷町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案
議第42号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
議第43号	豊郷町税条例等の一部を改正する条例案
議第44号	豊郷町印鑑条例の一部を改正する条例案
議第45号	豊郷町特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第46号	滋賀県市町村交通災害共済組合規約の変更について
議第47号	滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することについて
議第48号	滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について
議第50号	令和元年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
議第51号	令和元年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
議第52号	令和元年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
議第53号	令和元年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
議第54号	令和元年度豊郷町水道事業会計補正予算（第2号）
議第57号	平成30年度豊郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議第60号	平成30年度豊郷町水道事業会計歳入歳出決算認定について
請願第4号	国に加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出を求める請願
意見書第4号	国に加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案

賛否が分かれたもの		議員名										結果	
		辻 本	中 島	村 岸	高橋 彰	高橋 直	北 川	西澤 博	鈴 木	西澤 き	佐々 木		河 合
議第39号	豊郷町職員懲戒審査委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	×	同意
議第49号	令和元年度豊郷町一般会計補正予算(第3号)	×	×	○	○	×	／	◎	☒	○	○	○	可決
議第55号	平成30年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	／	○	☒	○	○	○	認定
議第56号	平成30年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	☒	／	○	×	○	○	○	認定
議第58号	平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	☒	／	○	×	○	○	×	認定
議第59号	平成30年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	☒	／	○	×	○	○	○	認定
請願第3号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書提出を求める請願書	×	×	○	○	◎	／	×	○	×	○	○	採択
意見書第3号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書案	×	×	○	○	○	／	×	◎	×	○	○	可決

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる)

11月臨時会

全員賛成

議第61号	豊郷町監査委員の選任につき同意を求めることについて
議第62号	契約締結につき議決を求めることについて《歌詠橋橋梁補修・補強工事請負契約について》

ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるものである。

●中島 政幸 議員

- ☆本町の部落差別解消推進法の施策は……………18p
- ・キャッシュレス決済導入支援について

●村岸 善一 議員

- ☆町史編さんの進行状況を問う……………19p
- ☆すまいるたうんばすの運行を問う

●西澤 博一 議員

- ☆空き家対策について……………20p
- ☆未来を担う職員の人材育成は

●鈴木 べんいち 議員

- ☆補聴器購入に対する補助制度を……………21p
- ・保育士確保に向けた抜本的対策の提案
- ・国保税のさらなる引き下げを
- ・日栄学区内の雨水対策の実施を
- ・豊郷町スポーツ公園の整備、改善を
- ・新しいゴミ処理施設の建設問題を問う

●西澤 きよただ 議員

- ☆河川のしゅんせつについて問う……………22p
- ☆ガードレールの設置を

●高橋 なおこ 議員

- ☆公的保育の保障で、待機児ゼロに……………23p
- ☆除草剤の悪影響を考える学習会を
- ・「豊かな学童保育」を保障する対策を
- ・教育現場での「外部委託」問題などについて
- ・国民健康保険税の引き続く引き下げを

☆の質問を掲載しています。



中島 政幸 議員

本町の部落差別解消推進法の施策は

協議し、改正するなり努める

問

平成28年12月に部落差別の解消の推進に関する法律、いわゆる部落差別解消推進法が施行されました。この法律は、現在もなお部落差別が存在していることを認め、部落差別は許されないと認識をもって部落差別解消を推進し、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

部落差別解消推進法公布以降の施策について問う。

- 1 部落差別解消に対する町長の決意は。
- 2 部落差別解消推進法に対する本町の目的と基本理念は。
- 3 部落差別実施調査の現状と課題は。

答

- 4 相談体制の具体的な取り組みは。
- 5 教育及び啓発の具体的な取り組みは。
- 6 人権施策推進の町政運営は。
- 7 県内でもいち早く部落差別解消推進法の条例を制定すべきと考えるが、条例制定に向けての見解は。

- 1 豊郷町人権擁護に関する条例とともに、部落差別をはじめ、差別を許さない明るいまちを築くために、今後も継続して施策を展開してまいりたいと思います。
- 2 部落差別解消推進法

と町条例の目的を合わせた形で町施策を実施しているところです。

3 本年5月の調査の現状は部落差別に対する相談や、差別行為をした者に対して関係機関を交えて改善を求めるなど、問題解決に向け努めています。

課題は、再発防止のために町民への人権啓発活動を重点的に行うことだと認識しています。

4 人権相談は、人権政策課、隣保館の窓口にて常時開設しており、人権擁護委員により、隣保館にて毎月25日に相談日を設けています。

けています。



5 学校での取組の様子や人権の大切さを発信しており、啓発は豊郷町人権教育推進協議会が中心となつて事業を進めています。

6 関係各課が密になり、相談教育及び啓発を継続し、町政運営に取り組んでいます。

7 豊郷町人権擁護に関する条例を代用しています。

問

部落差別解消推進法が出され、新たな人権三法を踏まえて、また1つ踏み込んだ条例改正を行ってはどうかと考えますが。

答

提案していただければ、内部協議なり、皆さん方とも協議させていただいて改正するなり、努めてまいりたいと思います。

問

まだまだ差別が現存する中で、人権三法が国によって制定され、また踏み込んだ考えを提案させていただきますので、その際はよろしく願いたします。



村岸 善一 議員

町史編さんの進行状況を問う

組織刷新を行い事業を進めている

問 町史編さん事業については、以前も同僚議員から質問もあり答弁されているが、その後どのように取り組んでいるのか次の点について問います。

今日までどれだけの協力をいただき収集できているのか。

答 今年度は、神社、寺院への悉皆調査（現在14力所）、各字への民俗調査（現在1字）を行っており、順次各字を回り資料を収集していく。

問 編さん委員会はどれだけのペースで開催しているか。

答 昨年度は3回、今年度は1回、編

さん委員会は町史の基本方針や発行に必要な計画を立てる委員会であり、必要案件があれば都度開催する予定。

問 前回、事業を進めていく中で組織刷新を踏まえると答弁されたが出来ているのか。

答 編さん委員会設置要綱の見直しを行い、審議する事項には、予算や職員に対して関係する部分が含まれるため、町長、教育長が特に必要と認めたもの。

問 収集は誰が行っているのか。

答 職員で書籍や県の資料等の収集、

今年度から寺院、神社仏閣の悉皆調査、民俗調査を専門員に委託しております。

問 編さん委員会は何名で、どのような方か。

答 学識経験者で地域の方5名と教育長、総務課長、企画振興課長計8名で取り組んでいます。



民俗調査の様子（大字石畑にて）

すまいるたうんばすの運行を問う

現在、最寄り駅までの運行は難しい

問 前回の質問で、すまいるたうんばすをJRRの最寄り駅まで延長出来ないかの質問で、社会福祉協議会と関係機関との調整がつけば試験的に運行を考えると答弁されているが、その後どのように進んでいるのか。

答 社会福祉協議会と協議の結果、運行ダイヤの変更は、最寄りの稲枝駅までの1本が限度で、復路は調整が困難な為難しい。すまいるたうんばすをつなげるよりも、朝7時から夜8時まで稲枝、河瀬、南彦根駅まで1時間に1本運行のあいりタクシーを利用する方が利便よく、公益的、最たる施策と考えている。



西澤 博一 議員

空き家対策について

法的に基づいて厳正に対処する

問

2015年5月に完全施行された空家等対策の推進に関する特別措置法が、施行後4年が経過しました。本町の空き家対策は進展しているのか、また、現状の実態と課題及びこれからの対策について答弁を求める。

答

平成29年度に豊郷町空家等対策協議会を設置し、基本的な方針を定めた空家等対策計画を策定しました。その後、平成30年度に特定空き家等の判断基準を策定するなど、一定の進展をしています。現在相談中の物件は約40件で、そのうち対応していただけのが約1/3、残りの2/3は、高齢で資金的に余裕がなく、管理する者がいない物件など、対処に苦慮している物件も少なくはないのが現状です。近隣に被害が及ぶおそれのある危険建

問

物については特定空き家に認定して、法に基づいて厳正に対処していく方法で取り組む予定をしています。

答

県の方で空き家対策担当課の連絡調整会議があり、それぞれの自治体でどういう取組をしているか等情報交換を行っている。まず、所有者が死亡した物件は、今年度、所有者が不明な物件の今現在の状況を把握のための委託事業について国の補助金をいただいています。

問

平成30年12月議会において、将来を担う職員の人材育成について一般質問を行いました。地方創生を担う中核的な人材であり、一人ひとりの資質の向上が不可欠であるが、以下の点について答弁を求めます。

- 1 職員に求められる企画力について。
- 2 職員の人材交流、派遣について。
- 3 地域住民と職員がともに考え、協働のまちづくりの担い手を育成すること。

答

職員自ら豊郷町の地域を知るために各種イベントや研修への自主的な参加を通して本町の実情を体感し、次に、職員の人材交流、派遣につきましては、県、国との協議をしながら、また本町の職員配置を見ながら検討してまいりたい。

地域の住民の皆さんとの交流も含め、地域の現状を知る中でそれぞれが考え見出せる力を培っていくということから始めなければならぬと考えています。

県・国と協議しながら

検討する

未来を担う職員の
人材育成は



鈴木 べんいち 議員

補聴器購入に対する補助制度を

調査、研究をしたい

問

高齢化に伴い、耳が聞こえにくくなって仕事や社会生活に困っている高齢の難聴者が増えています。補聴器は日本では平均価格が15万円と非常に高く、買えないという悲鳴が上がっています。そこで、独自の補聴器購入に対する補助制度の検討を求める。

答

現在、豊郷町では聴覚障害者に対する補聴器購入の助成制度はありますが、高齢化による障害認定を受けていない難聴者に対する助成制度はなく、補聴器の購入助成については情報収集に努めていきたい。

問

回答があったように、今、障害者手帳をお持ちの方については補助制度があります。その制度は非常に複雑です。

この問題について、平成30年度12月の兵庫県議会で「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」が全会一致で採択されていますので何が書かれているのか、ご紹介します。

①加齢性難聴は、ただ単なる難聴ではなく、コミュニケーションの問題も含めて生活の質を落としてしまうという社会生活を送るうえで重大な問題があること。②最近の研究では、うつ病や認知

問

欧米では、補聴器購入に対する公的な補助制度があります。日本でも、東京23区のうちの5区や静岡県・北海道などの市町で補助制度が作られています。高齢になっても心身ともに健やかに暮らすことができ、認知症の予防、ひいては医療費抑制にも繋がる補助制度をぜひ作っていただきたい。

答

症の原因とも考えられるという新しい見解が出されていること。③日本の補聴器の値段は、片耳で約3万円から20万円と高く、保険が適用されずに、全額自己負担であること。④身体障害者手帳を持ついても高重度の場合は一定の補助があるが、中度以下の場合は医療費控除は受けられるものの約9割が自費で購入していること。などですが、高齢の難聴者の社会参加を保障していくためにも、まず、補助制度の検討を再度、求めます。

情報収集に努めて行きたい。

豊郷町はこれまで、18歳までの医療費の無料化を県下で先駆けて実施するなど、子育て施策充実強化の先導的役割を担ってきましたが、今度は、高齢者の難聴に対する補助制度を県下で先駆けて道を開くことを、重ねて求めます。



答

しっかりと、調査・研究をして、やっぱり高齢者の皆さんが元気に日々を送れるように今後とも検討していきたいと思いますので、情報があれば提供いただき、ともに研究させていただきたい。



西澤 きよただ 議員

河川のしゅんせつについて問う

今後も引き続き県へ要望する

問

平成30年9月議会において、みな

川のしゅんせつについて一般質問したところ、みな川沿岸3町の連名で要望活動をしているとのことでしたが、隣接区や近隣町より、しゅんせつの早期完了を求める声が多く、台風や豪雨等による氾濫被害の抑止のために計画的にしゅんせつを行うべきだと考えますが、町としての計画は、答弁を求めます。

答

全国的に見ても、九州北部の大雨、三重県の局部的豪雨による冠水等、甚大な被害もあり、県でも局地的な大雨を想定し、1000年、2000年に1度、河川が氾濫する想定で地域防災計画、ハザードマップの更新を行っています。下流のしゅんせつが進まないというのに被害が及ぶというのは十分承知しております。今後も引き続き要望し、3月のみな川フライン作戦時など、機会を捉えて、3町で要望したいと思えます。



現在のみな川

問

八町から雨降野へ抜ける県道、旧のみな川沿いは道幅も狭く、中学生の通学路になっており、大型車対向の際、非常に危険です。ガードレールもしくは歩道の設置について答弁を求めます。

答

ご指摘の箇所は、道幅も狭く、非常に危険であることは認識しています。先日、道路から水路までの高さを測ると、ガードレールのあ

ガードレールの設置を協議していきたい



ガードレールのないところ

るところは、道路から水路までの高さが1m以上ありました。ガードレールがないところは、80cmから65cmで、オレンジのデリネーターが設置されています。県も、西側の外側線を狭めて歩行者の確保をしています。対策が不十分であることは否めません。町としては、交通安全対策として協議していきたいと思つてい

公的保育の保障で、待機児ゼロに

除草剤の悪影響を 考える学習会を

愛里保育園の保育室を増やす

問

1 今年10月から
の幼保、無料
化にちなんで、入
所希望の増が予想さ
れるが、対策は？

2 幼・保では「給食費
の徴収」等で、実務
負担が増えるが、行
政としての支援や人
員配置の増を。思い
切って、小学校、中
学校のように「給食
費」の無償化を。

3 町内の園への入所希
望者に対しては、公
的保育を保障するこ
とが求められている。
今年度実績で、他自
治体園への入所児、
企業内保育園、企業
型保育園への入所児、
保育ママ制度利用児

答

等の実態調査をして
報告を。また、「保育
待機児ゼロ」の対策
は。

名、企業内保育所の
利用者は13名。保育
士確保は、「保育士ネ
ットワーク」を通じ
て、離職者にも声を
かけている。

1 人的対策として、
保育士（正規職
員）を募集中。現
在の嘱託・臨時職
員のうち、1人が
応募した。物的面
は、愛里保育園の
一部を改修して、
保育室を増やす。
2 大変な状況である
が、人員は現状維
持していく。「無償
化」は考えていな
い。
3 広域の利用者は3



旧日栄のさと浴室

問

「平成30年度行
政懇談会」報告書
の紙面で、除草剤に関す
る質問や意見が出てい
る。

答

1 説明書通りに使えば
良い。

2 業者から「草の生えに
くい土であり、特許も
取っている」と言われ
て施工した。8年ほど
前に専門の業者と相
談をして、「カーメック
ス」や「タッチダウン」
なら人への影響が少な
いということから除草
剤を使用している。

3 学校や公共施設では
使わずに、人手によ
る除草に予算をつけ
ることを提案するが
いかがか。

2 業者から「草の生えに
くい土であり、特許も
取っている」と言われ
て施工した。8年ほど
前に専門の業者と相
談をして、「カーメック
ス」や「タッチダウン」
なら人への影響が少な
いということから除草
剤を使用している。
3 自分達が使っている
場所を自分たちの手
できれいにするとこ
うのも教育の一環な
ので予算化は考えて
いない。



高橋 なおこ 議員

がんばってま〜す

Vol. 7

このコーナーでは、
いろんな所で頑張っ
ている人たちを取り上
げていきます。
今回は、伊香信章さ
んにお話をお聞きし
ました。



下枝
伊香 信章 さん

今回は、子どもたちの安全登下校のために、毎日、頑張っておられる伊香信章（下枝）さんにお話を伺いました。

今、どのような役割をされていますか。

今は、日栄小のスクールガード・シルバーキャラバンを平成22年から、おうみ通学路交通アドバイザー・シルバーキャラバンをやっています。

いつごろからですか。

日栄小のスクールガード・シルバーキャラバンを平成22年から、おうみ通学路交通アドバイザーは、平成25年からです。

きっかけは何だったのですか。

孫2人が小学校に入学したのに合わせて始めました。

どれぐらいの子どもたちが通りますか。

JA日枝支所の前ですが、80名弱で日栄小の児童の約3割になります。

伊香さんが呼びかけられて老人会のみなさんも協力されている

とお聞きしましたが？。

はい。今では、8名の方に協力していただいています。

どのような苦労がありますか。

信号機がないので、車を止めるタイミングが難しいです。

小学校の道徳教育の一環として2年生の子どもたちに交通安全のお話をされていますが。

8年間続いています。模造紙を使って、クイズを出したり工夫して話をするようにしています。

毎月1回、校区全体の通学路の点検もされておられますが、これからも続けられますか。

絶対に事故は起きて欲しくないで、体が続く限り、頑張りたいと思っています。

表紙のひとこま

「豊かな郷子どもカレー食堂」

毎月第4水曜日に隣保館で開催されている子ども食堂にお邪魔しました。

カレーを食べながら笑いあう子どもたちの笑顔にこちらも自然と笑顔になります。この笑顔は、食材の提供してくださる方、調理ボランティアの方等、多くの方々のやさしさのおかげですね。みんなのやさしさで温かい気持ちになれました。



いよいよ

11月の改選を受けて、新メンバーでの広報活動がスタートしました。

議会の審議風景をお知らせしながら、それがどのように活かされ、皆さんの暮らしにつながっているかを、より分かりやすくお届けできるように頑張ります。

議会広報常任委員会

委員長 高橋 直子
副委員長 日比野雄二
委員 村岸 善一
西澤 博一
今村恵美子

3月議会の予定

3月2日 全員協議会
3月5日 定例会開会
3月9日 予算決算常任委員会
3月10日 予算決算常任委員会
3月11日 予算決算常任委員会
3月12日 総務産業建設常任委員会
3月13日 総務産業建設常任委員会
3月16日 文教民生常任委員会
3月17日 文教民生常任委員会
3月24日 議会再開

議会だよりは、ホームページでもご覧になれます。

